

地の果てまで

シリーズ～続 福音の力～ 最終回

2021/11/21



先週までのおさらい

- エルサレムで捕らえられる
 - 三度の宣教旅行の後
- 捕らえられたことによって
 - 二人のローマ総督(フェリクス・フェストゥス)とイスラエルの王(アグリッパⅡ)の前で証言する
- ローマに護送される
 - この航海では大きな損害と危険が待ち受けている
 - パウロの忠告を無視して船出し、激しい嵐に遭う
 - 漂流14日間目にパウロの勧めで食事をとる
 - 翌朝入り江に向かうが座礁
 - 全員無事に泳いで上陸する(マルタ島)

使徒言行録 28章16～31節

わたしたちがローマに入ったとき、パウロは番兵を一人つけられたが、自分だけで住むことを許された。

三日の後、パウロはおもだったユダヤ人たちを招いた。彼らが集まって来たとき、こう言った。「兄弟たち、わたしは、民に対しても先祖の慣習に対しても、背くようなことは何一つしていないのに、エルサレムで囚人としてローマ人の手に引き渡されてしまいました。ローマ人はわたしを取り調べたのですが、死刑に相当する理由が何も無かったので、釈放しようと思ったのです。しかし、ユダヤ人たちが反対したので、わたしは皇帝に上訴せざるをえませんでした。これは、決して同胞を告発するためではありません。

だからこそ、お会いして話し合いたいと、あなたがたにお願いしたのです。イスラエルが希望していることのために、わたしはこのように鎖でつながれているのです。」

…そこで、ユダヤ人たちは日を決めて、大勢でパウロの宿舎にやって来た。パウロは、朝から晩まで説明を続けた。神の国について力強く証しし、モーセの律法や預言者の書を引用して、イエスについて説得しようとしたのである。ある者はパウロの言うことを受け入れたが、他の者は信じようとはしなかった。彼らが互いに意見が一致しないまま、立ち去ろうとしたとき、パウロはひと言次のように言った。「聖霊は、預言者イザヤを通して、実に正しくあなたがたの先祖に、語られました。

『この民のところへ行って言え。あなたたちは聞くには聞くが、決して理解せず、見るには見るが、決して認めない。この民の心は鈍り、耳は遠くなり、目は閉じてしまった。こうして、彼らは目で見ることなく、耳で聞くことなく、心で理解せず、立ち帰らない。わたしは彼らをいやさない。』だから、このことを知っていただきたい。この神の救いは異邦人に向けられました。彼らこそ、これに聞き従うのです。」パウロがこのようなことを語ったところ、ユダヤ人たちは大いに論じ合いながら帰って行った。パウロは、自費で借りた家に丸二年間住んで、訪問する者はだれかれとなく歓迎し、全く自由に何の妨げもなく、神の国を宣べ伝え、主イエス・キリストについて教え続けた。

ローマ

プテオリ

フェニクス

クレタ島

マルタ島

良い港



大
(地

中

海)

古い伝説では、パウロはローマへの旅
世界を広く旅して回ったと

1

2

3



ローマに到着し宣教する

- 大変な航海の末、無事ローマに到着
 - ローマの信徒たちの歓迎を受ける
- 軟禁状態ではあるが自由に活動する
 - 「わたしたちがローマに入ったとき、パウロは番兵を一人つけられたが、自分だけで住むことを許された。
 - ルカたちも一緒だった
- ユダヤ人たちを招いて福音を語る
 - 「そこで、ユダヤ人たちは日を決めて、大勢でパウロの宿舎にやって来た。パウロは、朝から晩まで説明を続けた。神の国について力強く証しし、モーセの律法や預言者の書を引用して、イエスについて説得しようとしたのである。」

ローマにおける宣教

- ローマでもこれまでと同じ反応
 - 「ある者はパウロの言うことを受け入れたが、他の者は信じようとはしなかった。」
- 福音は異邦人に与えられる
 - イザヤ書の預言通りである
 - 「この神の救いは異邦人に向けられました。彼らこそ、これに聞き従うのです。」
- 2年間自由に宣教する
 - 「パウロは、自費で借りた家に丸二年間住んで、訪問する者はだれかれとなく歓迎し、全く自由に何の妨げもなく、神の国を宣べ伝え、主イエス・キリストについて教え続けた。」

地の果てに届いた福音

➤ イエス様の預言

- 「あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。そして、エルサレムばかりでなく、ユダヤとサマリアの全土で、また、地の果てに至るまで、わたしの証人となる。」1:8

➤ わずか30年ほどの間に成就した！

- 五旬祭の日に聖霊が降り、証言が始まる
- 迫害によりエルサレムから散らされる
- ペトロにより異邦人に福音が伝えられる
- 迫害者パウロがイエス様に出会い変えられる
- 3度の宣教旅行・ローマ(地の果て)に

イエス様とパウロ

- ユダヤ人
- ガリラヤ>エルサレム
- ファリサイ派が敵対
- 罪なき捕縛
- 裁判
 - 最高法院
 - ピラト
 - ヘロデ
 - ピラト
- 十字架
- ユダヤ人
- 外国>エルサレム
- ユダヤ人が敵対
- 罪なき捕縛
- 裁判
 - 最高法院
 - フェリクス
 - フェストウス
 - アグリッパ王
- ローマ幽閉

福音の力

➤ 人を作り変える力

- 愚かで無力であった弟子たちをイエス様の証人に作り替えた
- 迫害者であったパウロを大宣教者に作り替えた

➤ 心の壁を壊す力

- 異邦人も神の民となる資格がある
- 律法ではなく信仰によって救われる

➤ 世界を変える力

- 地中海世界全体に広まり多くの人々が救われた
- ローマ帝国はキリスト教を迫害するようになった
- 313年、コンスタンティヌス帝により公認された

福音の力

➤ 人を作り変える力

-
-
-

証人

えた

➤ 心

-
-

➤ 世

-

した

- ローマ帝国はキリスト教を迫害するようになった
- 313年、コンスタンティヌス帝により公認された

**福音の力とは
死に打ち勝つ
復活の力であるから！**